

東日本大震災から1年 ～震災から何を学ぶか～

東日本大震災の概要

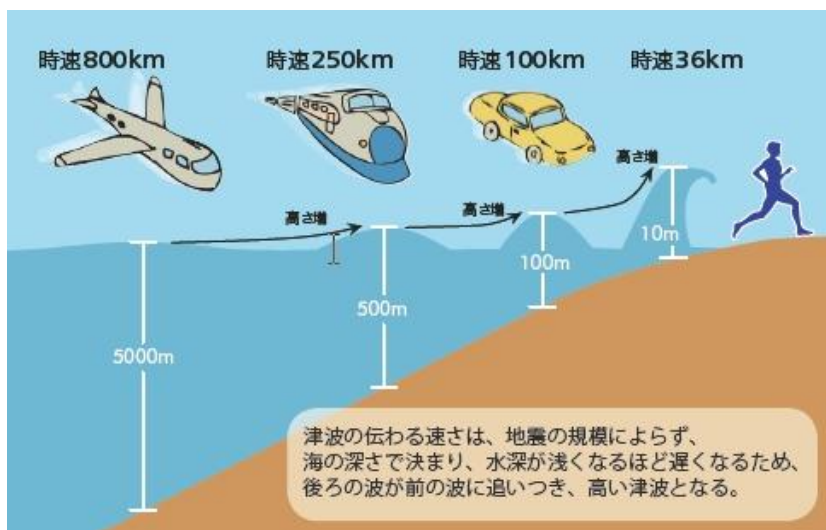
東日本大震災から、まもなく1年を迎えます。被災地では懸命な復旧・復興活動に取り組んでいますが、原発問題やがれき処理問題などが影響し、復旧には大変な年月がかかりそうです。数百年に一度とも言われる巨大津波は、さまざまな面において、これまでの対策の見直しを迫られることとなっています。

地震発生時刻	平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分
地震の規模	マグニチュード 9.0
最大震度	7
死者	1 万 5853 人 (2 月 24 日現在)
行方不明者	3282 人 (2 月 24 日現在)
避難者	34 万 2509 人 (2 月 9 日現在)

この1年の間、専門機関により地震の発生確率や規模の予測が研究されておりますが、北浦町では、従来の津波避難場所（24箇所）の見直しを行い、10分以内に避難できる海拔20m以上の地点、29箇所を選定しました。また、海拔表示板の設置を順次進めるとともに、各学校では訓練を重ね、さらに、地区との協働による5箇所の津波避難路整備などを行っています。

津波の特徴

津波の速さは、海底の深いところで速く、浅くなるにつれ遅くなります。そのため、陸に近づくと浅い場所でスピードが遅くなり、後続の波が追いついて波は高くなります。特に北浦のようなリアス式海岸の湾（入り江のあるV字型）は、入口の広さに比べ、奥の陸地側が狭くなるため、エネルギーが集中し、より高い波になります。また、遅くなるとはいえ、東日本大震災の場合、時速30km以上の速さで市街地を進んだと言われてい



内閣府 HP より

「天災は忘れた頃にやってくる」とは、よく聞く格言ですが、私たちは、この震災から得られた教訓に学ばなければなりません。今高まっている防災意識を風化させることなく、今後起こりうる大災害へ備える必要があります。既に太平洋・日向灘は活動期・地震多発期に突入したとも言われていることから、「天災が忘れる間もなくやってくる」という意識も必要と言えます。

自然災害は必ず起こるものです。目を背け、怖がるばかりでなく、被害を少しでも減らすために、そして命を守るために最善を尽くし、災害を知り、日頃からしっかりした備えをしていきましょう。

今回の大震災では、地震発生から大津波の到着まで30分以上あったにもかかわらず、多くの人が巻き添えとなり、震災による死者の9割は溺死でした。その多くは、避難が遅れたこと・避難しなかったことによるものと考えられます。

来月は、“人はなぜ避難しないのか”ということについて考えていきます。

《北浦町総合支所 地域振興課 Tel.45-4233》

北浦町の人口-H24.2.1現在-

(前月比)

男性 1,987 人 (-3)

女性 2,118 人 (-11)

合計 4,105 人 (-14)

世帯数 1,675 世帯

マラソンコースに桜を植樹しました

(三川内小学校みどりの少年団

・北浦町青年団・北浦町林業研究グループ)

2月4日(土)、マラソンコースの美しい景観を守ってこうと三川内小学校みどりの少年団(三川内小5・6年生)・北浦町青年団・北浦町林業研究グループが共同で植樹活動を行いました。

今回の植樹活動では、北浦さくらマラソンのコースとなる下阿蘇海水浴場芝生広場から、旧国道388号線沿いにヤマザクラ10本と八重桜15本を植樹しました。青年団・林研グループによる指導の下、子どもたちは一生懸命にくわで穴を掘って、丁寧に植えていきました。途中歩いての移動もありましたが、天気にも恵まれ元気良く植樹活動に取り組むことができました。

子どもたちは「大人になったら自分たちの植えた桜で花見をしたい」と、楽しそうに話してくれました。

《北浦町総合支所 水産農林課 45-4236》



あつまれ!みんなのわんパーク開催

～お兄ちゃん・お姉ちゃん大好き!! また遊んでね!～

2月4日(土)、北浦体育館で「あつまれ!みんなのわんパーク」を開催しました。

「わんパーク」は、ジュニアリーダーが遊びを企画し、毎年開催しています。今回は「しっぽ取り」と「ドッチボール」をして一緒に楽しく遊びました。子どもたちはすぐにジュニアリーダーと仲良くなり抱っこをせがんだり、ジュニアリーダーに負けないよう必死に逃げたりして思いっきり遊びました。遊びが終わる頃になっても、まだ遊び足りない様子の子たちを、ジュニアリーダーは玄関まで見送り、「また一緒に遊ぼうね!」と約束しました。

《北浦教育課 Tel45-3040》



サバの干し物作りに挑戦

1月25日(水)に北浦小学校の5年生(36人)が、サバの干し物作りに挑戦しました。これは子育て支援の一環として、地域婦人連絡協議会北浦支部(甲斐洋子 支部長)が毎年行っている活動で、魚の準備からさばき方の指導、干し上がった魚を子どもたちに配るまでを行います。

まず始めに甲斐支部長が、見本の開き方を実践してみせ、その後、調理台に戻った子どもたちはなんのためらいもなく、大きなサバを上手に開いていました。手際のいい子は短時間で12匹もさばくことができました。開いた後は洗って立て塩をし、その日のうちに干しました。雪のパラパラと降る寒い日だったのですが、適度な風もあり次の日にはきれいに干し上がりました。

担任の飯干先生は「魚を怖がらずに触ることができるのは北浦のDNAを受け継いでいるんですね」と感心していました。今年はアジが捕れず、サバの開き体験となりましたが、肉厚でボリュームがあり子どもたちは大喜びでした。

《北浦教育課 Tel45-3040》



北浦町2月期及び3月期子牛品評会開催される

1月26日(木)と2月16日(木)に、2月期及び3月期の北浦町子牛品評会が北浦町畜産センターにおいて開催されました。

審査の結果は次のとおりです。

【2月期子牛品評会】

【雌牛】	優等1席	星川 泰彦	ほしひめ 36
	優等2席	星川 博司	たきぼし 337
【去勢牛】	優等1席	戸高 俊和	俊高 167
	優等2席	星川 政興	彦星 173
	優等3席	河野 正直	吉丸 54

【3月期子牛品評会】

【雌牛】	優等1席	工藤 宗久	さちえ 28
	優等2席	星川 政興	ほしひめ 38
	優等3席	戸高 俊和	としたか 173
【去勢牛】	優等1席	星川 政興	彦星 175
	優等2席	星川 博司	滝星 341
	優等3席	星川 泰彦	彦星 174

※毎月20日は《県内一斉消毒の日》

《北浦町総合支所 水産農林課 45-4236》



《3月期子牛品評会》

北浦町にゆかりのあるスポーツ選手

11月の支所だよりでは、北浦町出身者の山口国体での活躍をお伝えしましたが、ほかにも多くの方々がスポーツ界で活躍されていますので、ご紹介します。

《北浦町総合支所 地域振興課 Tel45-4238》

磯田 範仁(宮野浦) 1995年8月6日生
 国士舘高校1年
 【最近の活躍】 ※カデ(15歳及び16歳)
 全日本が 体重別選手権大会 優勝(66キロ級)
 (2011年4月 静岡県武道館
 全日本強化委員会が選んだ各階級8名による選抜大会)
 世界が 柔道選手権大会 準優勝(66キロ級)
 (2011年8月 ウクライナ・キエフ 55カ国参加)

七條 祐樹(阿蘇) 1984年7月10日生
 東京ヤクルトスワローズの投手
 (2010年ドラフト2位指名)
 右投右打 背番号42
 【2011年成績】 4勝0敗(10戦)
 ☆先発初登板からの4連勝は球団新人の新記録です。

福良 淳一(宮野浦) 1960年6月28日生
 北海道日本ハムファイターズ 一軍ヘッドコーチ

【選手歴】
 阪急ブレーブス入団
 (1984年ドラフト6位指名) } (1985
 オリックス・ブレーブス }
 オリックス・ブルーウェーブ } -1997)

【通算成績】
 3999打数 1116安打 打率.279
 本塁打50 打点372 盗塁106

工藤 公康(地下) 1963年5月5日生
 野球解説者・野球評論家

【選手歴】
 西武ライオンズ入団(1982-1994)
 (1981年ドラフト6位指名)
 福岡ダイエーホークス(1995-1999)
 読売ジャイアンツ(2000-2006)
 横浜ベイスターズ(2007-2009)
 埼玉西武ライオンズ(2010)

【通算成績】
 224勝 142敗 3セーブ
 防御率3.45 2859奪三振

3月の行事予定



3月 1日(木)	高齢者教室	10:00~北浦公民館
10日(土)	映画「ここに生きる」上映会	16:00、19:00~北浦公民館
11日(日)	映画「ここに生きる」上映会	10:00~北浦公民館
16日(金)	三川内・北浦中学校卒業式	9:30~三川内・北浦中学校
18日(日)	キタウラマルシェ	9:00~北浦海浜運動公園周辺
22日(木)	幼稚園卒園式	10:30~北浦幼稚園
23日(金)	三川内・北浦小学校卒業式	9:30~三川内小学校 10:00~北浦小学校
29日(木)	市立図書館北浦分館開館式典	10:30~市立図書館北浦分館

お知らせ



乗合タクシー「北浦線」の料金が4月から変わります。
大人100円（中学生以下無料）

《北浦町総合支所 地域振興課 Tel45-4238》

九州脊梁山^{せきりょう}地シカ^{せきりょう}広域一斉捕獲（春期）について

昨年秋にも実施された、九州脊梁山^{せきりょう}地シカ^{せきりょう}広域一斉捕獲が3月18日（日）より実施されます。

北浦町では、昨年4月から今年1月までの間で、すでに500頭以上のシカが捕獲されています。

今回の一斉捕獲では、普段は狩猟が制限されている国有林や県境付近での狩猟となります。事故を防止するため、下記捕獲強化期間中に県境付近の山へ入る際には目立つ服装をするなど、十分にご注意ください。

円滑かつ安全な捕獲のためにも、皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

平成23年度（春期）捕獲強化期間 平成24年3月18日～3月25日

うち一斉捕獲日 平成24年3月18日（日）
平成24年3月25日（日）

※ 特に一斉捕獲日（3月18日・3月25日）は県境付近の林野への立ち入りはご遠慮ください。

《北浦町総合支所 水産農林課 45-4236》



不審者にご注意!!

市内において、子どもに対する声かけ事案やわいせつ行為が引き続いて発生しています。

ご家庭においては、知らない人にはついて行かないよう、知らない人の車には乗らないよう、子どもと再確認しましょう。なるべく多人数で登下校するようにし、遊びや部活動などで外出するときは、家族で子どもの所在がわかるよう努めましょう。

不審者に遭遇したら

- すぐにその場から立ち去ること。
- なるべく近くの人に知らせること。
(車のナンバーや不審者の特徴等がわかれば伝える。無理して確かめようとしないこと。)

《北浦町総合支所 地域振興課 Tel45-4233》